



フェリス女学院大学

エコキャンパス研究会

インスタグラムはこちら



フェリス女学院大学公認の学生団体エコキャンパス研究会は、地元企業・自治体と幅広く連携し、2027年には設立25周年を迎えます。

これからも環境に配慮した商品開発や地域経済の発展をめざし、SDGsの中でも特に地球環境問題の解決に向けて貢献して参ります。



地産地消の推進

地元野菜や果物を使ったパンを
ヴィ・ド・フランスいずみ野店や
葉山ポンジュール社と商品開発
⇒ 相鉄いずみ野線のまちづくり



COOL CHOICE

神奈川県環境農政局とともに
住宅の省エネDIYの発信や
かながわブランドの農畜産物
を使った学食メニューの実現



ヤシ砂糖の洋菓子

インドネシアの熱帯林を守り
ながら生産されるヤシ砂糖を
使った洋菓子の共同開発（ラ・
ベルデュール社）⇒ 販売中

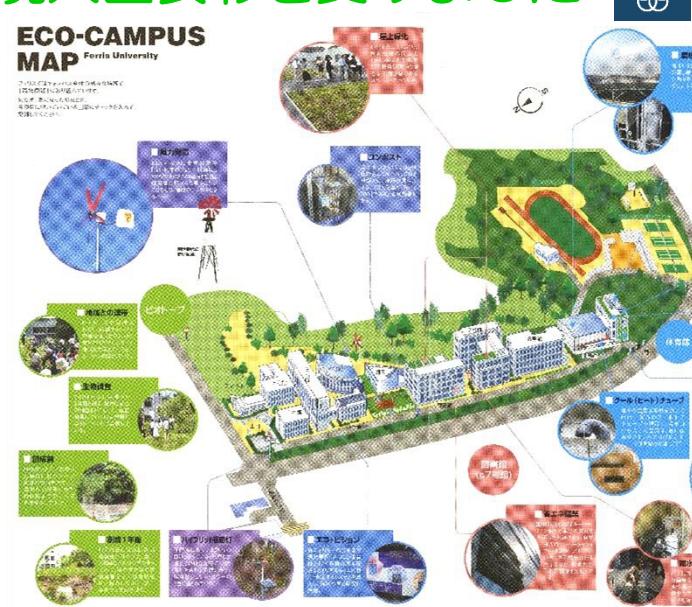


廃棄物の削減

オリジナル・マイボトルの販売
や飲物メニュー開発（カフェ店）、
食品ロス削減の動画制作や廃油
のキャンドルづくり共催（泉区）



本学エコキャンパス化にも参画して環境大臣表彰を受けました



フェリス女学院大学



フェリス女学院大学

国際協力団体キープ・ザ・スマイル

ホームページはこちら



フェリス女学院大学公認の学生団体キープ・ザ・スマイルは、発展途上国の人々の暮らしを知り、彼ら／彼女の笑顔がますます輝くことをめざして2020年に設立されました。フェアトレード品の販売やイベント・発表会の開催、発展途上国への渡航調査を実施しています。



フェアトレード普及

アフリカ諸国産を中心にフェアトレード品を地元イベント、大学祭、キャンパス内の店舗で販売
⇒ 途上国の雇用と経済発展に貢献



文房具の支援

マダガスカルの農村地域のいくつかの小学校に対して、日本の文具を二千品以上寄贈
⇒ 特に困窮家庭への教育支援



エコツーリズム推進

マダガスカルの熱帯林を守りながら生産されるカカオ → チョコレートの工程を現地で調査し、そのスタディツアーを企画（現地旅行会社と協働）



商品の共同開発

インドネシア産カスカラ・ティー（コーヒーチェリーのお茶）を使ったフェアトレード商品開発（カフェ店）⇒ 森林保全にも寄与



本学は国内で8番目のフェアトレード大学に認定されました（日本の女子大学で初）



フェリス女学院大学の皆様

フェアトレードの理念に賛同して研究・教育活動を通じその推進に励み 産品の普及に取組んでフェアトレード大学基準を達成された貴大学の学生および教職員の皆様に心からの敬意を表しますとともに ここにフェリス女学院大学をフェアトレード大学として認定いたします

2025年7月5日

一般社団法人
日本フェアトレード・フォーラム
代表理事 内山大志

フェリス女学院大学